

常磐文藝

高月會

(嫁が君)
 退廳の又々遅し嫁が君 中玉
 蓬萊の姿見そめや嫁が君 閉月
 琴の糸鳴らして驅けし嫁が君 鶏山
 傾城が唄ざわ更けて嫁が君 夢吉
 君 福麥のこぼれ拾ふや嫁が君 牛城
 君 客去りし宴の座暗し嫁が君 雪村
 君 母屋の庭積みし儀に嫁が君 耕影
 君 嫁が君墨仙の額に隠れけり 大北
 君 三寶の孔よりのぞく嫁が君 松堂

是非

粹で上品な履物を御求めの際は
 平町二丁目 電話一五六番
三井履物店

町銀白平
店械機邊田
 番七六二話電

油醬印古山

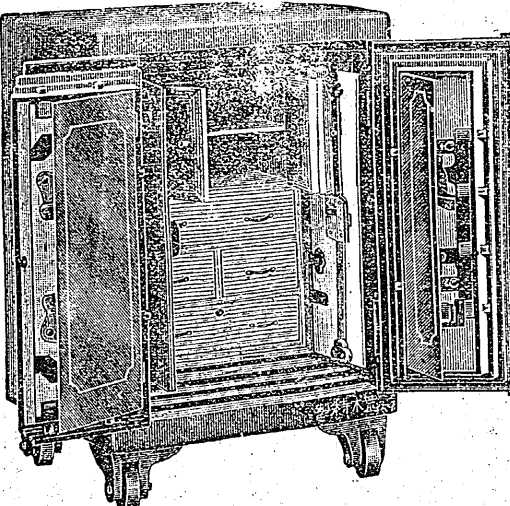
 元造 讓
店本屋鹽
 番七二話電

時計見習生入用

御希望の方は御来店願ひます、退店後にはすぐ様獨立營業の出来る様毎月貯蓄待遇法が付いて居ります。早いが勝ち。
 下町壹丁目
常盤屋時計店

火災に盗難に

絶対安心の出来る
荒木製ベント式金庫



店理代作製木 京東
店商車轉自野高
 (番六二三話電) 町田町平

株式賣買中値
 電話に金融致し

銘格 拂込 時價	警城銀行	五〇〇	五三〇
	平銀行	五〇〇	六八〇
	警越銀行	一一五	一〇五
	警城實業	五〇〇	四二〇
	警城實新	三〇〇	二八〇
	田村實銀	一一五	一一五
	四倉銀行	一七五	一七五
	農工銀行	二〇〇	二五〇
	同 新	一五〇	一九〇
	百七銀行	五〇〇	五二五
	同 新	一一五	一四五
	七七銀行	一一五	九八
	郡山電氣	五〇〇	四七〇
	同 新	二五〇	二二五
	只見川電	一一五	七五
	植田水電	一一五	一五五
	好時水電	一一五	一三五
	警城建物	一一五	六〇
	警城製菓	二〇〇	二二五
	平信託	五〇〇	二〇〇
	警城製業	一一五	一三五
	植田物産	三〇〇	二六〇
	平製氷	二五〇	一八〇
	好間軌道	五〇〇	二五〇
	入山新	二二五	二七〇
	小田炭礦	二五〇	七〇
	警城炭礦	五〇〇	四一〇
	同 新	二二五	一八〇
	警城セメン	五〇〇	六五〇
	同 新	三三〇	四四〇
	平運送	一一五	八〇

平町田町 電話三二三番
丸登式株店
 川添房二郎

日本勸業債券通信社
 福島共榮無盡會社
外交員募集 大谷保太郎
 月收二百圓以上
 電話五〇七番
藤沼醫院

常磐新聞
 定一部五錢 廣五錢 休日増入
 郵税五風料(五十錢) 日刊祝日ノ翌印刷所本報専屬陽社

郷土文化

一、郷土文化會の形態
 郷土文化は地方向上の謂ひであり、同時に地方創造を道程としたる國家原則の文明運動である。敢て震災後に於ける新社會建設としての移動的提説でなくして、并は實に日本一帯を強念する住民的經濟復興期運と、傳統精神に基立した我等が第一義的生活把持を、再省さしむる民族的郷土文明の必然である。
 郷土文化會は己に是の述

義に對しては第二卷第一號の宣言と編輯後記と第三卷第一號の誓願と公明に表上し併せて補足を郷土研究の士に望む、に於て郷土文明史を緊急に編纂せよ、とに竭されてをる。

それ等の聲明は、余が批評としての限界には余りに反性がないが強ひて言はしめなば、彼が建白なり表明なりは涙含まじきまでに純粹文化を欲しやうとし、民衆の國家意識を民衆一人一人に抱かせやうとし、現代人として悉く郷土的生活者に導せうとしての、只それだけの盲信苦言を大袈裟に

社會的に表してゐるに過ぎない姿である。
 夫れで彼の背景と帷幄には或る地方を中心として出でただけに、其所の教育者と所謂土地の名士と云ふ人々に仍つて會が形成され「郷土文化」誌が彼等の執筆に與つて發行されておるのである。無論彼等の内外を對象して見るならば、郷土社會の進展は國家社會の原及である以上、眞の郷土社會を顯然ならしめ文化的に効果あらしむるものは地方的民衆に對しやはり教育的に改善し因習的に善改した郷土政策を企てるこそ何よりも過りなき地方運動であるものとして彼等の會及其の人達は絕對の正義行為として是認した事であらう

大瀧發電所問題は 何故解決しないか

利権派の暗中飛躍を 町民は監視を怠るな

大瀧發電所問題は未だ解決するに至らない、町民の多数は不安な心持で同問題の推移を氣づかして居る、何んが故に同問題の解決が遅々として進まないのか、これが現在

二萬町民 の頭腦を支配して居る大きな謎である、而して其謎は更に大きな波紋を描いて種々様々な指摩憶測を生むに至り一方反対同盟會も是れが對策を講じて再び活動の舞臺に入るべく總べての準備を整へて薄氣味悪い嵐の前の静寂を保つて居る「解決が何故遅れ 居るか？」某消息通の看破したその内情は左の如く傳へられて居る

狙つて居るは 町會改選期 彼等の策略
即ち香坂知事は同問題の合法的解決を運ぶべく町側と發電所側との間に協定された條件に基き第二次の計劃(大瀧發電所)を第一計劃に變更せしめんと發電所計劃者に向つてその關係書類の提出方を迫つたのである然るに容易に書類提出の運びをつけず徒らに日を遷延せしめて居る、新任中岡士

木課長も痛く前任者の失當なる處置を苦慮しつつある事とて一日も速かに事の圓滿なる解決を告げんと種々其意を注ぎ現に去る五日の如きも小田炭礦の園部常務取締役を招電し書類の提出を督促する處があつた、然るに一方利権派は平三萬町民の利害休戚は勿論是れを度外視して己が私腹を

肥やさん と故意に提出書類の完備を怠らせしむべく盛んに暗中飛躍を試みて居る、而して彼等は忍かに毒爪を磨いて來るべき五月の町會議員改選期を虎視眈眈として狙つて居るのである斯くして如何なる苦肉の策を弄すと雖も利権派

腹心の者 を多數に當選せしめ大瀧發電所に同意を求め一擧にして輸贏を決せんとするのである、かかる彼等の執念強き利権派の陰謀術策を看破せる以上は平町民として夢眉だも彼等一派に對する監視を怠る事が出來ない、是非共彼等

利権慾に 眩惑され 居る者共に對して一泡吹かせねばならぬと云ふのが熱烈なる愛町の士の願望であるらしい

内郷村 補習校新築

敷地を購入

石城郡内郷村にては補習學校として女子裁縫科を高坂

盲目少年が水戸から

平町迄歩いて來た 父母に死に別れ

途中で按摩を働きつつ

本日朝平署に年の頃十五六歳位な盲目の少年が頭出し係りの警察官に種々身の振り方を相談して居たが同盲少年は茨城縣水戸市上市目次郎次男按摩業鈴木清次郎(六)にて昨年九月實母は

病氣の 爲めに死亡

更らにまた實父も去月廿五日死亡した爲め清次郎一人残され途方に暮れた結果叔父に當る青森縣青森市の洋食店高田松之助をたより身の處置をつけんと去月卅一日水戸市を出發し途中按摩を爲しつつ昨日

平町に 到着したが

突然の腹痛に耐えず平署に救済を願出たものであつて處持金は僅かに二圓七錢に

校内に置いたが現在生徒約七十名あり校舍狹隘を感ずる至つた爲め大字級字棟下地内敷地三反歩を購入し一萬三千圓を投じて新築する事になつた

過ぎない爲め人事相談所から五十圓を貸し與へ午後十二時五十分平驛發の青森行列車に乗り込ましめた

秋刀魚豊漁で 税金が上る

其業態を調査

石城郡近在に於ける昨秋の秋刀魚漁が近年稀有の豊漁にてその處分に迷ひたる向きも少くなかつた程である旨當時屢報の通りであるが隨つて江名、四倉等この界限に於ける

鮮魚商 賣上増加も

著しく本年度分國稅營業稅調査の爲め最近この方面に出張したる平稅務署員の語る所によれば之等商人の賣



まゆずみの 選び方

黛には礦物性、植物性、動物性の三種ありますが、此内礦物性のは毛の爲によくありません。礦物性は

主に棒状になつてゐます。植物性は桐やキルクを焼いて粉にしたものです。動物性は玉子黄身又は白身を日本紙に延ばしそれを火に焙つてゐると油煙がでますから、その油煙を用ふるのです。用ひ方は棒状のものはそれをガーゼとか紙につけ、粉製のもの小形の眉

平驛の改造

一三三年後か

一日二千餘人の客の乗降する平驛は乗客數に於ては遙かに水戸を突破し常に待合室狹隘の聲を聞くのであるが現在の建坪は百十五坪にして之れを改築するとすれば當然附近商店を賣收せざる可らざる状態にしてこれ改築は約三萬圓にして建坪約六百坪、階下二百七十坪、餘階上六十坪餘の二階建にして大平町完成の曉に咽喉たる停車場としてふさはじき建造物を建てる豫定であつたが一昨年關東大地震の爲め被害を受けた鐵道省東京鐵道局としては緊急事業多く遂に停車場改築は此二三年遅れる模様である

刷毛に少しつけ。それを一旦紙に延ばして刷毛全體に行き渡らせ、いづれも眉の毛並に描いて行くのであります、この特地肌ぬらないうやうに注意します眉のひきは、あまり濃くせずにはじめ、眉の真中から眉尻へ塗り眉頭を一番あとで描くやうにします

伊坂町長に留任勧告

然れ共辭意固く 後任者を物色すべく決す

町會議員は昨日午後五時から水道部樓上に集合し伊坂町長の辭職問題に關し協議する處あつたが結局留任勧告すべく決し伏見助役と山崎與三郎、井上茂作の兩氏がその委員に擧げられ三氏は直ちに伊坂町長宅を訪ねて是非此際現職に止ごまればかと種々勧告する處あつたが同町長は

余は昨年古稀の齡に達せるを以つて、既に辭職を覺悟せる處なるも大瀧發電所問題が遂に町民大

會を見るに至り事態益々容易ならざりし爲め其の意を果さなかつたのであるが其後心身甚だ優れず我れながら老境に入れるを痛感せるが如き次第なるを以つて辭職を決意するに至つたのであるから何卒余の意を諒とされたい

どの事に委員は町長の固き決意は到底是れを翻し能はずとなし止なく再び水道部に引返し返答如何にと待つて居た同僚議員に此旨を報告した爲め然らば今後後任者の物色に當つては足並み

新銘の 春は仙銘

約一割の値安

今年は關東出來の物は關西物に比較して地色が概して、濼く落付きの有るものが特色である中でも銘仙は最も著しく其の傾向を示して居るが今年の流行の露として店頭に現れた物を見ると一體に小豆色を、梅ローズを

基調として居り昨 年のローズ色と比較して一

段の濼さが見ゆる柄の方もだん／＼單純化されて行き如何にも關東好みの瀟洒な物となつて來てゐる試みに模樣銘仙の一つを見ると二十歳前後の

藤田同窓會 明日午前九時

平町藤田女學校にては明日午前九時から同窓會を開き仲里辯護士及び川崎本社長の講演、在校生の合唱、金成錦星君の薩摩琵琶等ある由

郡内農業視察 山梨縣南都留郡牛田中貞吉外數十名は七日來平、郡内農會事業、蠶取引の方法、養蠶の状態を視察したと